



FRRIENDS

山梨県立かえで支援学校相談・支援部通信 第68号〈平成30年4月20日発行〉

♪「フレンズ」は、かえで支援学校の校歌(杉本竜一氏作)です。本校HPにてお聴きください。

本年4月、ふじざくら支援学校から本校に着任しました下倉史彦です。

本校は、山梨県内における知的障害養護学校(当時)の適正化を図るため、平成13年に開校し、本年度で18年目を迎えます。また、本校は県立の知的障害特別支援学校として、県都である甲府市の市街地域に初めて設置されました。児童生徒数は著しく増加し、開校当時の89名と比較すると約2.5倍となりました。本年度は、小学部74名、中学部50名、高等部92名、計216名の児童生徒が在籍しています。

さて、国ではインクルーシブ教育システムの構築が推進され、障害のある子どもたちの多様な学びの場として、通常の学級、通級による指導、特別支援学級、特別支援学校それぞれの環境整備の充実を図っていくことが必要とされています。

本校では、学校運営の取り組みの1つに「連携したい学校」を掲げ、地域の特別支援教育のセンターとしての役割を担うため、校内分掌に「相談・支援部」を位置付けています。役割としては、地域に在住する特別な支援を必要とする幼児児童生徒の自立を目指し、関係機関と連携しながらセンター的機能を発揮し、特別支援教育の推進・充実を図るとともに、特別支援教育への理解・啓発と支援体制の構築に努めています。具体的な活動は、「教育相談」「学校見学」「授業体験」「園や学校等の訪問支援・研修支援」等が行われています。また、校内支援としては、在籍する児童生徒のアセスメントを実施し、福祉等関係機関との連携とコーディネートも行っています。

そのような中、昨年度の相談・支援部の活動では、相談件数は前年度より減少しました。これは、小学部入学希望者のうち、オープンスクールや夏休みの授業体験会、市教委との相談で決定したケースもあり、早い段階から特別な支援を必要とする幼児児童生徒への対応が進んでいるからと思われる。一方、訪問支援では、小中学校での行動の気になる児童とその学級の児童生徒との関係や学級づくり等の相談が増加しています。また、前年度からの継続を含む相談では、複数の関係機関と連携しても改善が難しいケースもあり、家族を含めた支援が必要なケースも増加しています。困難ケースは、すぐに結果を得ることは難しいので、定期的な相談や直接担当者のフォロー、関係者の役割分担が必要となっています。さらに、平成28年4月の障害者差別解消法の施行を受け、教育における合理的配慮やユニバーサルデザインの授業に関する依頼が増加しています。地域全体において、今まで以上に発達障害児者への理解や対応について、多くの関心が寄せられているところです。

今後も、相談・支援部員を中心に専門家の活用を進め、関係機関と連携を図りながら地域のニーズを的確に捉えて、地域における特別支援学校のセンターとしての機能の充実を図り、特別な支援が必要な幼児児童生徒への支援をより一層推進したいと考えております。関係者の皆様方の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

山梨県立かえで支援学校

校長

した くら しみ ひこ
下 倉 史 彦



今年も一緒に頑張り
ましょう! よろしく
お願いします。

◎本校の地域担当です。

梅澤 陽子(うめざわ ようこ)

佐藤由美子(さとう ゆみこ)

小菅 里香(こすげ りか)

◎お問い合わせはこちらまで

山梨県立かえで支援学校

〒400-0807 甲府市東光寺二丁目25-1

TEL 055(223)6355 FAX 055(223)6356

E-mail sodan@kaedey.kai.ed.jp URL <http://www.kaedey.kai.ed.jp>

特別支援学校のコーディネーターの派遣方法等は、
コーディネーター会議の資料及び「H30年度かえ
で支援学校地域支援の御案内」〈A3版〉を参考に
してください。

特別支援学校のセンター的機能の発揮に係る指定地域及び相談支援の対象

園・学校所在地市町村 等	甲府市 ・ 山梨市 ・ 笛吹市 ・ 甲州市 ★上記の他、都留市、大月市、上野原市、富士吉田市
依頼内容	
視覚障害	盲学校
聴覚障害	ろう学校
知的障害	かえで支援学校
発達障害	
肢体不自由	甲府支援学校
病弱・身体虚弱、発達障害の二次障害 又は心身症・精神疾患	富士見支援学校本校
中央病院・北病院の加療者及び前籍校転出後	富士見支援学校本校・旭分校

○特別な教育的支援を必要としている支援地域の幼児児童生徒と保護者及び保育・教育関係者

○公的な関係機関及び各種委員会

★言語障害者が利用する通級指導教室に対する支援

(1)教育相談

- ・就学・進学に係る相談や学習・生活上の困難及び障害の特性に応じた教育的支援等の相談

(2)学校見学

- ・施設・設備等の学校見学や授業見学
- ・当該学部の授業を公開するオープンスクールの開催

(3)授業体験

- ・就学・進学における適切な進路選択・決定のための授業体験の実施
- ・夏休み授業体験会の開催

かえで支援学校の
センター的機能

(4)訪問支援

- ・支援地域の保育所・幼稚園や小・中学校等からの相談・支援の要請による訪問状況により、心理士、PT（理学療法士）、OT（作業療法士）、ST（言語聴覚士）、ORT（視能訓練士）の派遣

(5)研修支援

- ・特別支援教育に関する研究会での講師
- ・研修会における助言等のサポート

(6)関係機関との連携

- ・教育委員会や医療、福祉、保健・労働の行政職員就労等の関係機関との連携
- ・地域における啓発事業

オープンスクール

第1回 6月13日(水) AM

*小学部・中学部への進学を検討している方対象

- 学校概要、就学手続き等の説明
- 授業見学、施設・設備の見学

第2回 7月 3日(火) AM

*高等部への進学を検討している方対象

*医療、保健、福祉、就労等関係機関の方対象

- 学校概要、高等部受検について、本校の放課後等サービスの利用状況等の説明
- 授業見学、施設・設備の見学

夏休み授業体験会

8月18日(土) AM

*本校入学を検討している年長児、小6児、中3生

*夏季休業中ですので本校児童生徒はいません。

*桃花台学園が第1希望の生徒も是非参加してください。

各学部の授業体験（本校の教員が通常の授業を行い、体験していただきます。）

*第1回と第2回の対象者や全体会の内容が異なります。別添のオープンスクールのお知らせをご覧ください。申し込みしてください。

◆◆◆ この通信に関するお問い合わせ ◆◆◆

山梨県立かえで支援学校 甲府市東光寺 2-25-1

相談・支援部 TEL 055(223)6355 FAX 055(223)6356

(梅澤・うめざわ) URL <http://www.kaedey.kai.ed.jp/>

E-Mail sodan@kaedey.kai.ed.jp

